

水海道教会ボランティアセンターニュース NO, 3

委員長 福島純雄  
統括主任 飯塚拓也

(ボランティア活動の報告)

9月21日(月)より再会されたボランティアセンターの活動は、急な呼びかけにもかかわらず多くの方々が駆けつけて下さって、ボランティア活動に取り組むことができました。

この3日間に、名簿に記入のあった数を数えるだけで、ボランティアや訪問して下さった方々は以下の通りです。

9月21日(月)28名

9月22日(火)48名

9月23日(水)20名

延べ 76名、全体では延べ 303名

この他に、水海道教会や二葉こども園・保護者の方々が共に取り組んでくださっています。

さて、教会堂とこども園舎の片づけ等は着実に進められています。

21日(月)～22日(火)にかけて礼拝堂内のカーペット工事が行われ、今日23日(水)の午前中には、外にテントを張ってその中に置き、ブルーシートで覆ってあったイスなどの備品を搬入しました。そして、午後には礼拝堂を使ってこども園の臨時の父母の会が行われました。また、27日(日)の主日礼拝も礼拝堂で行われます。

こども園の片づけは、保育室内は園スタッフが行っています。ボランティアは園備品の洗浄などを行いました。

教会員・教会関係者のお宅では、3軒のお宅にかかわらせていただきました。

その内2軒のお宅はまだまだ時間がかかりそうです。床上60cmまで水が入りましたし、Iさん宅では洪水によって運ばれた様々のものの撤去に数日かかりました。被災ゴミは軽トラックで運ぶのですが、集積場が混んでいて渋滞の列。思うようにはかどらないこともあります。

流れ込んだゴミを出し、ようやく泥を掻き出します。室内も高压洗浄をかけてきれいにしようと思いますが、濡れた畳の下はしめっていて、床板も洗って乾かさなくてはなりません。また、お家の方の気持ちを大切にしたいので、都度お考えを伺いながら進めています。

(ボランティアセンターの延長)

この「時間がかかる」ことを大事にしようと確認しています。被災された方々に寄り添わせていただくことを基本としているからです。

このため、30日(水)までボランティアセンターを延長することとしました。

かかわらせていただいた責任を、最後まで果たしたいとねがっています。

ぜひ、ボランティアにお越しく下さい。

よろしく願いいたします。

(ボランティアの申込み)

ボランティアの申込みは、引き続き、飯塚統括主任が担当します。

竜ヶ崎教会にお電話いただくと、電話が転送されます。☎0297-64-3768です。

教会やこども園、加藤牧師の状態等についても、加藤牧師の対応の負担を減らす意味で、外部の方は飯塚統括主任にお尋ねください。